

第12回『新・芸能人の多才な美術展』プロジェクトについて

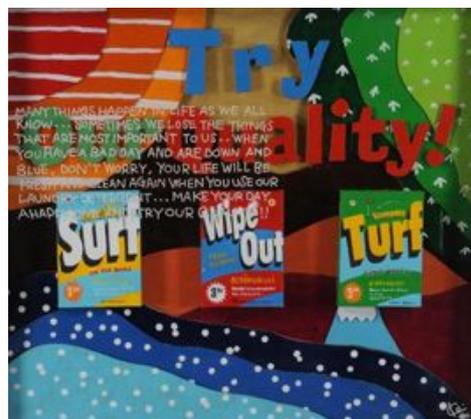
『文化人・芸能人の多才な美術展』実行委員会（企画：ラリス株式会社）は、5月24日（月）から5月27日（木）までの計4日間に渡り、全国の巡回に先立ち、憲政記念館（東京都千代田区永田町）を第1会場として、芸能人、国会議員、漫画、アニメ作家などの美術作品を紹介する『文化人・芸能人の多才な美術展』を開催します。

白いキャンパスに各々の個性や感性を活かして自由に表現する。芸術とは特別の人たちのものではなく、それが絵であろうとオブジェであろうと、世俗を忘れさせ、疲れた心を癒し、豊かにしてくれます。これが私共の意図した芸術文化の創造といったことで、創作する意欲の輪を広く一般の方々にも広げて行きたいとの願いから、芸能人や文化人の方々に協力を呼びかけ、平成11年から「芸能人の多才な美術展（旧タイトル）※」として美術展を行っています。

今年で12回目となる『文化人・芸能人の多才な美術展』は、「広げよう文化の輪・芸術は世界を救う！」をテーマとし、現職の内閣総理大臣として鳩山由紀夫首相の出品をはじめ、歴代の総理（麻生前内閣総理大臣、福田元内閣総理大臣、安倍元内閣総理大臣、海部元内閣総理大臣、中曽根康弘元内閣総理大臣）や、初出品作家として熊田曜子、中村繁之、益戸育江（高樹沙耶）、松本零士、さいとうたかを、ちばてつや、矢口高雄、江田五月（参議院議長）、川端達夫（衆・文部科学大臣）、谷垣禎一（自民党総裁）などを迎え、総勢にして過去最大の92名が参加し、約160点もの作品を一同に展示。

この12年間の集大成ともいえる数多くの作家の協力のもと、今までになかった新しいジャンルとして漫画、アニメが加わることや、日米の文化交流や国際親善も今後の視野に入れ、会場も国内外での開催を計画するなど、既成概念に捉われないことなく自由な発想で制作されたオリジナリティあふれる作品の数々を公開し、より身近で誰もが楽しめる、エンターテインメントともいえる柔軟で新しい発想の美術展として地位を確立していきます。

特に今回は、漫画家 矢口高雄が「山女群泳」「桜吹雪」「山峡」「おらが村・夏」原画など初特別出展、劇画家 さいとうたかをを「ゴルゴ13」とこの展覧会の為に「地球有限」を色紙に描いて初特別出展、漫画家 ちばてつやの代表作として知られるあしたのジョーの貴重な原画初出展「あしたのジョー」や、熊田曜子が自身のプロポーションを活かして石膏像の制作に挑んだ「分身」、キングオブポップのマイケルジャクソンを描いた中村繁之のイラスト「マイケルジャクソン」など、初出品作家の作品が必見です。



また、今年フランス芸術文化勲章の最高章「コマンドール」を受章した北野武がポスターカラーで七福神をポップに描いた「七福神」や、美空ひばりが生前に心境を綴った未発表作品の水彩の色紙「クレオパトラ…」、吉田照美が異次元の世界を描いた具象絵画「不思議な夢」など、新しい作品を公開していきます。更には、現職の内閣総理大臣鳩山由紀夫首相から寄せられた書「友愛（意味＝「母性愛」を根源とする人格の尊重が基調であり、相互尊重、相互理解、相互扶助によって、新しい価値と夢のある未来を拓くために、人種、宗教、民族、国家、言語の壁を超越して、人間と人間、自然と人間との共生を目指して恒久的な世界平和と人類の幸せを実現することの意）」のほか、谷垣禎一自民党総裁の書「慎独（意味＝自分一人のときでも、行いを慎み雑念の起こらないようにすることの意）」など、人々に驚きと感動を与える数多くの作品を紹介します。

第1会場の憲政記念館では、初日の5月24日（月）に、松本零士、熊田曜子をゲストに迎えるほか、出品者が多数来場を予定。憲政記念館での開催を皮切りに、大分、鹿児島、兵庫、更には米国に進出するなど、美術館、博物館、国公立文化施設、百貨店などを会場として国内外を巡回していく計画です。

同美術展については、「地球環境保護と文化財救済活動支援のチャリティー企画」となり、憲政記念館での開催以降、チャリティーグッズの販売やチャリティーボックスを各会場に設置し、その収益や投入寄金を文化財の救済活動支援に役立てられることとなります。『文化人・芸能人の多才な美術展』の考え方や活動について、この活動の輪を広く一般の方々に広げていくことを願っています。なお、詳細については、別紙をご参照下さい。

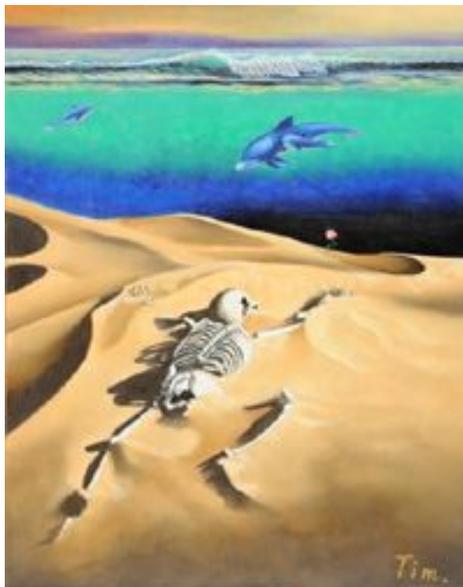
※ 「芸能人の多才な美術展（旧タイトル）」は、平成11年（1999年）から開始し、昨年までの11年間で、延べ193万人以上の観客を動員している美術展です。第1回目は、福祉を目的としたチャリティー企画として同美術展を開催。その後、文化財保護支援のチャリティー企画として、「広げよう文化の輪・芸術は世界を救う！」をテーマに、美術展としては異例の憲政記念館を会場にするなど、芸能人や政治家などの才能ある作家の協力をいただきながら、平成20年（2008年）から『文化人・芸能人の多才な美術展』と美術展のタイトルも改め、今年で12回目を迎えることになりました。

第12回『新・芸能人の多才な美術展』開催概要

タイトル	地球環境保護と文化財救済活動支援のチャリティー企画 平成22年度「文化人・芸能人の多才な美術展」 ～広げよう文化の輪・芸術は世界を救う！～ (Entertainment Art Exhibition)
主催	地球環境保護と文化財救済活動支援のチャリティー企画 「文化人・芸能人の多才な美術展」実行委員会
後援	文化庁 公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団 全国文化財保存技術連合会 財団法人 日本宇宙少年団 (YAC: Young Astronauts Club - Japan)
協力	財団法人 仏教伝道協会、M.I.プランニング、イズ・プランニング
会場	各地の美術館、博物館、国公立文化施設、百貨店美術館等
事務局	〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-3-26 元赤坂 MI ビル 5F
企画制作	ラリス株式会社 代表取締役社長 アートプロデューサー松岡久美子 TEL.03-5771-6555 FAX.03-5771-8833
会場 <第1会場>	衆議院 憲政記念館 (東京都千代田区永田町 1-1-1) ※東京メトロ「国会議事堂前」「永田町」下車、2番出口、徒歩約5分
日程 <第1会場>	5月24日(月)～5月27日(木) / 9:30～17:00 (入館は16時30分まで)
入場 <第1会場>	無料
会場 <第2会場>	トキハ本店 (大分県大分市府内町 2-1-4)
日程 <第2会場>	5月30日(日)～6月8日(火) / 10:00～19:00 (最終日17時閉館)
入場 <第2会場>	一般800円(税込み) トキハ双葉会・トキハ会員様 特別ご招待500円(税込み)
会場 <第3会場>	とりでアートコンシェルジュ (茨城県取手市取手 2-10-15 ナガタニビル 3F) ※取手駅(東口)から約2分
日程 <第3会場>	8月24日(火)～9月27日(月) / 11:00～18:00 (最終日は17:00閉館 ※入館は16:30まで)
入場 <第3会場>	500円(税込み) ※中学生以下無料 イベント: ・熊田曜子 サイン会・トークショー 8月24日(火) / 13:00～14:00、15:00～16:00 ・君小路あやまる バラエティーショー 9月11日(土) / 11:00～12:00、14:00～15:00
会場 <第4会場>	ながの東急百貨店 (長野県長野市南千歳 1-1-1)
日程 <第4会場>	10月1日(金)～10月13日(水) / 10:00～19:00 (最終日は17時閉館)
入場 <第4会場>	600円(税込み) ※中学生以下無料 ※前売り500円(税込み) イベント: ・ラトナ・サリ・デヴィ・スカルノ サイン会・トークショー

	<p>10月2日(土) / 13:00~14:00、15:00~16:00 ・熊田曜子 サイン会・トークショー</p> <p>10月9日(土) / 13:00~14:00、15:00~16:00</p>
会場 <第5会場>	<p>山形屋 鹿児島 (鹿児島県鹿児島市金生町3番1号)</p> <p>※鹿児島中央駅東口から約10分 ※鹿児島駅から約5分</p>
日程 <第5会場>	<p>11月27日(土)~12月3日(金) / 10:00~20:00 (最終日は16時閉館)</p>
入場 <第5会場>	<p>一般600円(税込み)、七草会会員様、 ヤマカタヤカード会員様500円(税込み)、中学生以下無料</p> <p>イベント: ・水前寺清子 サイン会・トークショー</p> <p>11月27日(土) / 13:00~14:00、15:00~16:00 ・中山律子 サイン会・トークショー</p> <p>12月2日(木) / 13:00~14:00、15:00~16:00</p>
<p>※上記の他にも開催を予定しておりますが、詳細が決まりましたらご案内致します。なお、併せて2010年度開催会場の募集も行っておりますので、お問い合わせいただけましたら可能な限り、日程調整等をさせていただきますと存じます。</p> <p>詳しくは、事務局(ラリス株式会社/電話03-5771-6555)までお問い合わせ下さい。</p>	
出展者(芸能人) (五十音順)	<p>文化人・芸能人 71名(以下、出品者は五十音順)</p> <p>浅香光代、ザ・ニューズペーパー(渡部又兵衛、松下アキラ、福本 ヒデ)</p> <p>原田美紀(原田伸郎夫人)、芦野 宏、晴乃ピーチク、芦屋小雁、左 時枝、東ちづる、藤あや子、安達祐実、清水アキラ、牧 伸二、新井晴み、清水 圭、マイク眞木、和泉雅子、水前寺清子、増田 登(八代亜紀ご主人)、市川團十郎、ラトナ・サリ・デヴィ・スカルノ、益戸育江(高樹沙耶)、市田喜一(左時枝ご主人)、パパイヤ鈴木、松村邦洋、梅津 榮、竹脇無我、三浦リカ(堤大二郎夫人)、遠藤 実、w-inds 橘慶太、美川憲一、OH-SE(電撃チョモランマ隊)、辻正司、八代亜紀、大和田伸也、堤大二郎、山本富士子、奥山佳恵、東儀秀樹、山本陽子、風見章子、中川翔子、吉田照美、金田龍之介、中原丈雄、若原 瞳、叶 恭子、中村繁之、川合伸旺、中山律子、川崎麻世、蜷川みほ、岸 ユキ、根本りつ子、北野武、橋爪 淳、国広富之、鳩山エミリ(鳩山邦夫夫人)、熊田曜子、鳩山 幸(鳩山由紀夫夫人)、小林幸子、原田直之、里見浩太朗、原田伸郎</p> <p><特別出展> 美空ひばり</p> <p><特別賛助出展> さいとうたかを(劇画作家)、ちばてつや(漫画家)、松本零士(SF漫画作家)、矢口高雄(漫画家)</p>

<p>賛助出展（五十音順）</p>	<p>衆議院芸術議員連盟、国会議員有志のメンバー<21名> 逢沢一郎（衆議院議員）、金子善次郎（前衆議院議員）、鳩山由紀夫（内閣総理大臣）、秋葉賢也（衆議院議員）、川端達夫（衆院・文部科学大臣） 平沢勝栄（衆議院議員）、麻生太郎（前内閣総理大臣）、小泉俊明（衆議院議員）、深谷隆司（前衆議院議員）、安倍晋三（元内閣総理大臣）、鈴木 寛（参議院議員）、福田康夫（元内閣総理大臣）、江田五月（参議院議長）、谷垣禎一（衆院・自民党総裁）、松原 仁（衆議院議員）、小沢 鋭仁（衆院・環境大臣）、中川雅治（参議院議員）、元宿 仁（自民党本部事務総長）、海部俊樹（元内閣総理大臣）、鳩山邦夫（衆議院議員）、山本明彦（前衆議院議員）</p>
<p>後 援</p>	<p>公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団 文化財保護・芸術研究助成財団は、文化財の保存及び活用に関する事業の助成、芸術文化の発展に係る研究活動に対する助成及び世界の文化財の保護に関する国際的な協力・交流等を促進することにより、文化財の保護と芸術文化の充実向上を図り、我が国の文化の発展並びに国際相互理解の促進に寄与することを目的とする法人として 2010 年 3 月に内閣府より新たに公益財団法人として認定を受けました。 当財団は、これまでもシルクロード周辺を主とした地域の文化遺産に対する人的・技術的支援や資金援助を行ってまいりました。故・平山郁夫前理事長が提唱されていた「文化財赤十字構想」の精神にのっとり、今後も文化を通しての社会貢献、国際貢献に尽くす所存です。</p> <p>全国文化財保存技術連合会 わが国における文化財建造物の保存修理は、明治 30 年の古社寺保存法施行以来、文化財保護事業における重要な施策のひとつとして、今日まで永年にわたり実施されてきました。 これらの国民的文化遺産を守り伝えることに、確かな修理によって貢献することが、私たちに与えられた大切な役割と考えています。</p>



第12回『新・芸能人の多才な美術展』実行委員会

実行委員長	亀井 伸雄 元文化庁鑑査官、国立文化財機構東京文化財研究所長
委員（五十音順）	青木 繁夫 サイバー大学世界遺産学部教授 青柳 正規 国立西洋美術館長、元東京大学副学長 井上 洋一 東京国立博物館事業部教育普及課長 高田 良信 法隆寺元管長 坪井 清足 （財）元興寺文化財研究所、考古学者 泊 懋 東映アニメーション株式会社取締役相談役 沼田 智秀 財団法人仏教伝道協会会長 野口 昇 （社）日本ユネスコ協会連盟理事長 平井 昭司 東京都市大学教授 平尾 良光 別府大学文学部教授（文化財学課） さいとうたかを 劇作家 ちば てつや 漫画家、大学教授 松本 零士 SF漫画作家、大学教授 矢口 高雄 漫画家・随筆家
監事	玉井 賢二 （財）文化財保護・芸術研究助成財団顧問
賛助（五十音順）	衆議院芸術議員連盟会員、国会議員有志の参加メンバー 逢沢 一郎 衆議院議員、秋葉 賢也 衆議院議員、麻生 太郎 前内閣総理大臣、安倍 晋三 元内閣総理大臣、江田 五月 参議院議長、小沢 鋭仁 衆院・環境大臣、海部 俊樹 元内閣総理大臣、金子善次郎 前衆議院議員、川端 達夫 衆院・文部科学大臣、小泉 俊明 衆議院議員、鈴木 寛 参議院議員、谷垣 禎一 自民党総裁、中川 雅治 参議院議員、鳩山 邦夫 衆議院議員、鳩山由紀夫 内閣総理大臣、平沢 勝栄 衆議院議員、深谷隆司 前衆議院議員、福田 康夫 元内閣総理大臣、松原 仁 衆議院議員、元宿 仁 自民党本部事務総長、山本 明彦 前衆議院議員
事務局長	松岡久美子 ラリス株式会社 代表取締役社長 アートプロデューサー

